

国語総合

教 科	国語	単位数	4	学科・学年	商業科 1 年生
使用教科書	「新編 国語総合 改訂版」(大修館書店)			副教材等	セレクト漢字検定 (桐原書店)

◇ 学習の到達目標 ◇

- ① さまざまな文章を的確に理解する基礎力を付けます。
- ② 自分の思いや考えを適切に表現する基礎力を付けます。
- ③ 古文や漢文を読み味わうための基礎的な力を付けます。
- ④ 朝学習 R-time を通して、漢字力の向上を目指します。

◇ 科目の特色 ◇

「国語総合」は中学校国語の内容を受け、高等学校国語の基礎的・基本的な内容を学ぶ科目です。内容的には「現代文」、「古文」、「漢文」の文章をさまざまな言語活動を通じて学んでいくことになります。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	1. 感動する心 2. 日本語を考える 3. 古文に親しむ 4. 小説を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 随想の内容を的確に読み取る。 ・ 漢字に対する理解や関心を高める。 ・ 文語のきまりを理解して作品を鑑賞する。 ・ 人物の心情に即して小説を鑑賞する。 【前期中間考査】
7 9	5. いのちと平和 6. 表現の窓 7. 漢文のとびら	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者の思いを読み取り、自分の考えを持つ。 ・ 題材を選んで考えをまとめ、説得力のある意見文を書く。 ・ 漢文訓読のきまりを理解する。 【前期期末考査】
10 12	8. 随筆の楽しみ 9. 詩歌との出会い 10. 唐詩のしらべ 11. 小説を味わう 12. 物語の世界	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古文の随筆を読み味わい、ものの見方や考え方を広げる。 ・ 日本の詩歌の豊かさを理解し、詩歌を楽しむ。 ・ 唐詩のきまりを理解し、情景や心情を読み味わう。 ・ 近代の名作小説を味わい、正確に読解する。 ・ 古文の物語を読み、場面や心理を把握する。【後期中間考査】
1 3	13. 和歌と俳諧のしらべ 14. 文化とことば 15. 孔子のことば	<ul style="list-style-type: none"> ・ 和歌のきまりを理解して読み味わう。 ・ 論理的な文章の要旨を、的確に読み取りまとめる。 ・ 漢文によって、孔子の思想を正確に読み取る。 【後期期末考査】

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の五つの観点から行います。

関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心や理解を深めようとしているか。 国語を尊重して、その向上を図ろうとする意欲があるか。
話すこと・聞くこと	自分の考えをまとめ、目的や場面に応じ、筋道立てて話すことができるか。 話し手の意見や発表を的確に聞き取ることができるか。
書くこと	自分の考えをまとめ、筋道立てて文章を書くことができるか。 目的や相手に応じた適切な文章を書くことができるか。
読むこと	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じてさまざまな文章を的確に読み取ることができるか。
知識・理解	語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができるか。 古文や漢文を読み味わうためのきまりを、理解することができるか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- ① 授業中の学習態度 ② 発表時の評価表 ③ 作文やレポートなどの提出物 ④ 漢字テスト
- ⑤ 休業中の課題と課題テスト ⑥ 定期考査

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

高校国語も中学校までの学習と基本的には同じです。さまざまな文章を読み味わい、言語文化に対する理解を深めましょう。また自分の意見を発表したり、他人の意見を聞き取る力を身に付けましょう。